

## 第 91 回愛知県中央メーデーに際して、緑の党グリーンズジャパンよりご挨拶

非常事態が宣言され集会自粛が要請される中、皆さまが、新たな形で第 91 回愛知県中央メーデーを開催されることに心から敬意を表します。また、緑の党にご挨拶する機会を与えていただき感謝します。

さて現在、ただでさえ格差と不公正のはびこる労働環境において、多くの正規・非正規労働者は、新型コロナウイルス感染拡大に直面して、雇用・収入の源を断たれ、生活の困窮に陥っています。その一方で、医療スタッフや社会のインフラを支える労働者の勇気は、理解されず報われていません。社会の矛盾は、目をおおうばかりです。

なぜこのような事態に陥ったのでしょうか。安倍自公政権が、憲法・民主主義と国民の福祉をないがしろにして「戦争できる国」作りに突き進んでいくうちに、我が国の医療・福祉・国民生活をこれ以上ないくらいに脆弱なものにしてしまいました。政権が防衛費や身内優先の無駄遣いを続けたせいで、このような国難に際して、国民の命と暮らしを守るための財源がありません。そのために国民は、具体的な補償なしに、職場や学びの場を失っています。

私は、次の 4 つの必要性を訴えます。

1 つめは、崩壊寸前にある医療現場に十分な物資・資金・人材を供給させること、ロックダウンにより窮地に陥った人々や中小企業に差別なく迅速に継続的に損害補填をさせる必要性です。

2 つめは、あらためて不公平税制を改正する必要性です。今回の緊急対策には国債の発行は不可避ですが、将来世代にさらなる負担をさせてはなりません。法人税・所得税をはじめさまざまな税の不公正を是正しなければなりません。

3 つめは、政権が、国難に乗じて人権・自由を蹂躪することのないよう、常に公正で透明な政策決定をするよう厳しく監視する必要性です。

4 つめは、環境破壊とグローバリゼーションをストップする必要性です。人類が多様な野生動物の世界・健全な生態系を脅かし、自然資源をむさぼり続けたことが、パンデミックと地球温暖化の原因だからです。

緑の党は、人類の危機に対し、公正・透明な政治と持続可能な社会を創るために、皆さまとともに闘います。頑張りましょう！

2020 年 5 月 1 日メーデー

緑の党グリーンズジャパン 共同代表 尾形慶子